

令和6年7月18日

生徒及び卒業生の個人情報を含むマイクロSDカードの紛失について

県立戸田かけはし高等特別支援学校において、生徒及び卒業生の個人情報を含むマイクロSDカードを紛失する事故が発生しました。

なお、現在のところ、第三者による不正使用等の事実は確認されていません。

1 事故の概要

7月5日（金曜日）午後6時30分頃、県立戸田かけはし高等特別支援学校の職員1名が、同校職員室内の自身の机に、生徒及び卒業生が写った動画データが保存してあるマイクロSDカード1枚を保管した。

7月8日（月曜日）午前8時30分頃、同職員が自身の引き出しの中を確認したところ、同カードが見当たらないことに気づき、同校職員室及び校舎内を捜索したが見つけられなかった。

7月13日（土曜日）午前9時頃、同職員から校長に報告があり、紛失が発覚した。

2 個人情報の内容

- (1) 令和4年度の高等部3年生77名、2年生1名、1年生1名の学校行事を撮影した動画データ 1本
- (2) 令和6年度の高等部2年生74名の学校行事を撮影した動画データ 47本

3 学校の対応

- ・7月16日（火曜日）～
全教職員で校内を捜索。
- ・7月17日（水曜日）～7月18日（木曜日）
蕨警察署に遺失物届を提出するとともに、関係生徒、保護者及び卒業生に対して事故の経緯を説明し、謝罪した。

4 再発防止策

今後、校長会議等を通じて、改めて全県立学校において個人情報の適正な管理を徹底するよう指示する。